

映画上映会 & トークイベント

『はざまー母語のための場を探してー』と 移民第2世代の体験談

家では別の言葉を話していた。
名前と呼ばれ方が学校と家で違った。

わたしたちにとって、“ことば”は単なるコミュニケーションツールとしてのみならず、家族や社会とのつながり、自分自身のアイデンティティと深く結びついています。本イベントでは、移民第2世代の言語をテーマにした映画『はざまー母語のための場を探してー』を上映後、多国籍ルーツを持つ若者と本作品の監督である朴基浩氏との対談を行います。それぞれの視点や経験を通して、「ことば」と「ルーツ」、そして日本社会とのかかわりについて考えます。



ばく き ほう
朴基浩 / 『はざまー母語のための場を探してー』監督

立命館アジア太平洋大学（APU）卒業後、通信制・定時制高校生の直面する「進路未決定」の課題を知り、NPO法人D×P（現：認定NPO法人D×P）を設立。主に夜間定時制高校や、通信制高校での正課授業としてのキャリア教育プログラムをてがけ、体験学習プログラム、居場所事業などを展開。同法人の共同代表を2015年に退任後、映像制作を始め、「女性の生理」を捉えたドキュメンタリー作品で映画祭入賞。ローカルコーディネーターとしてBBCやAl Jazeeraなどの番組制作に参画するほか、NPO法人クロスベース理事、NPO法人IKUNO・多文化ふらっとアドバイザーも務める。

プログラム

- 13:30 開場
- 14:00 講演会開始、開会の挨拶
- 14:05 [第一部] 映画『はざまー母語のための場を探してー』上映
- 14:45 休憩 制作：MICLEプロジェクト(トヨタ財団国際助成)
- 15:00 [第二部] トークイベント
- 16:00 閉会の挨拶

映画の予告編を見る



2026.8.8 [土] 14:00-16:00 (開場13:30)

場所

神奈川県立地球市民かながわプラザ (あーすふらざ)
2F プラザホール



参加費

無料

対象

どなたでも

定員

100名 (WEB予約制)

WEB予約▼



共催

神奈川県立地球市民かながわプラザ (あーすふらざ) 指定管理者:公益社団法人青年海外協力協会
特定非営利活動法人日本ベール共生協会神奈川(通称AJAPE神奈川)
大学共同利用機関法人人間文化研究機構国立国語研究所(通称NINJAL)

神奈川県立地球市民かながわプラザ

あーすふらざ



大学共同利用機関法人人間文化研究機構
国立国語研究所
National Institute for Advanced Language and Linguistics

本イベントの一部はかながわ国際交流財団の「かながわ民協協力基金」の助成を受けています。



おおぐすく なるみ
大城 成美

1996年、群馬県生まれで沖縄ルーツの日系ペルー人4世。
現在、上智大学グローバル・スタディーズ研究科国際関係
論専攻の博士前期課程在籍。ペルーの大学で映像制作を
学び、短編フィルム「UBICUA(ユビキタス)」を完成させ
日本各地で上映。NPO法人日本ペルー共生協会理事。

トークゲスト



あきーる
クレシ 明留

ルーツ：日本／パキスタン
使用する言語：英語／日本語／ウルドゥー語／
マレー語／アラビア語
現在の活動：日本に育つムスリム児童・生徒の教育支援
のため、一般社団法人清真の木を運営。移民第二世代が
新たに外国語を学習することで、自己認識が変容していく
過程を研究中。



ポウ ホイイー

ルーツ：カンボジア／ベトナム／中国
使用する言語：クメール語／日本語
現在の活動：日本でSESエンジニアとして勤務しながら、
クメール語通訳ボランティア活動を行っている。



ダンザンラブジャー ソルボル

ルーツ：モンゴル
使用する言語：モンゴル語／日本語
現在の活動：会社員として勤務。



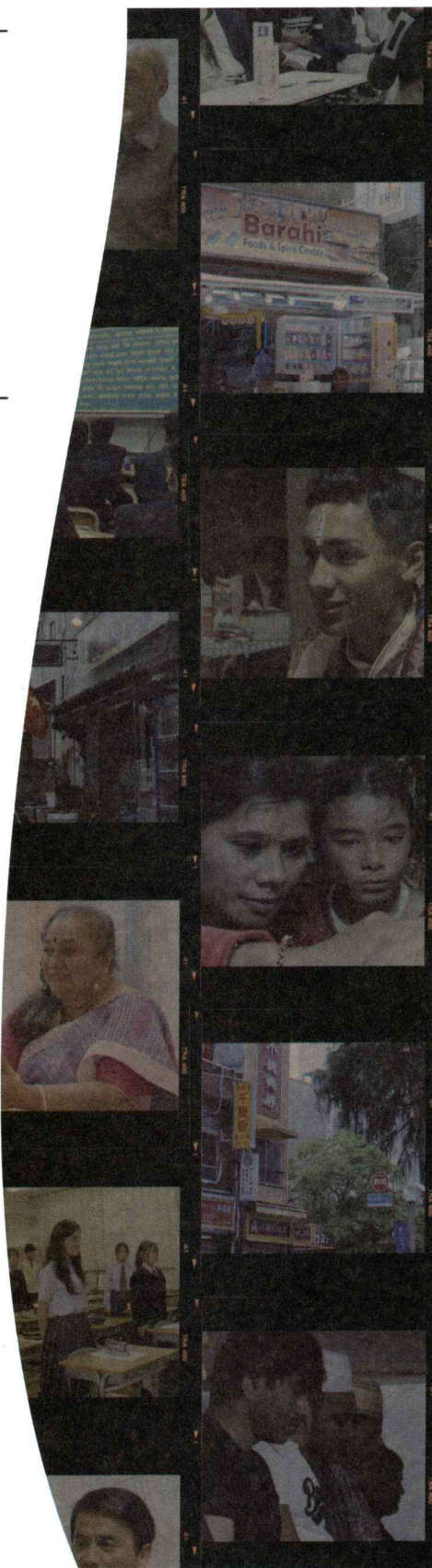
カンワル アイザ

ルーツ：日本／パキスタン
使用する言語：日本語／ウルドゥー語／英語
現在の活動：銀行員として勤務。



なかや るあ
中屋 留愛

ルーツ：ペルー／日本
使用する言語：スペイン語／日本語／英語
現在の活動：東海大学国際学部で日本に住む外国ルーツの
子どもの教育とアイデンティティについての研究を行っている。



お問い合わせ

神奈川県立地球市民かながわプラザ

あーすぷらざ

神奈川県立地球市民かながわプラザ（あーすぷらざ）

Tel 045-896-2121 E-mail gakushu@earthplaza.jp

〒247-0007 神奈川県横浜市栄区小菅ヶ谷1-2-1 (JR本郷台駅徒歩3分)

※ 内容の変更や中止の場合はHPでお知らせします。写真・動画撮影を行い、HPやSNSなどで使用する場合がございませう。